



平成 28 年度 第 5 回

ところ会 5 月行事 江戸城三十六見附を歩く -その 1 (浅草橋門～市ヶ谷門)

日時：平成 28 年 5 月 12 日 (木) 所沢駅 8:35 分発急行池袋行乗車

快晴

参加者：20 名

コース及び見学場所：コース全長約 7km

所沢駅…池袋 (丸の内線) …御茶ノ水…JR 浅草橋駅⇒浅草橋門⇒筋違橋門⇒昼食 (御茶ノ水駅周辺) ⇒水道橋門⇒小石川門⇒牛込門⇒市ヶ谷門⇒市ヶ谷 (有楽町線経由) ⇒所沢

山本さん企画立案のところ会新シリーズ“江戸城三十六見附を歩く”が始まりで今回はその 1 回目です。出足で一寸トラブルがありましたが終日曇一つない好天に恵まれ楽しい行事となりました。山本さん作成のガイドに“見附”の白黒写真があり興味をそそりましたので、その写真を掲載します。写真はブログ“江戸城”に掲載されたものを利用させていただきました。また江戸城三十六見附とは、江戸城門に置かれた見附 (見張り番所) のうちの主な 36 か所を挙げたものです。

下記の写真は今回歩いた見附の写真で左より浅草橋門、筋違橋門、小石川門、牛込門、市ヶ谷門です。



青空の万世橋の前で



市ヶ谷駅 江戸歴史散歩コーナーの床に張られた古地図を見ながら



湯島聖堂にて

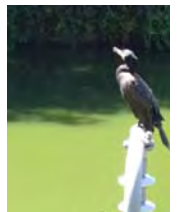
参加者のコメント：

Aさん「12日はお天気にめぐまれて楽しい1日でした。」
Bさん「新緑にさわやかな風、気持ち良く歩けました。」
Cさん「暑い1日でしたが久しぶりの歩きで楽しかったです。」

Dさん「今回は、街路樹が影を落とす、抹茶色のお濠がとても印象的。400年の歴史を包み込んでいるかのような、深い色合いです。
苔色の堀や川鶺の羽広ぐ」



市ヶ谷の外濠で川鶺の写真 2枚



今月の行事は東京の新市街と街中残る江戸の記憶をたどる行事となりました。また一日快適な気候に恵まれ楽しく歩きました。新緑の季節ですので、全体をグリーン系で纏めてみました。
居田 治